



## 避難訓練



11月15日(火)に地震を想定した後期の避難訓練を行いました。今回は従来の避難訓練の他に、避難場所での防災食配布や防災給食といった活動を取り入れて、避難所での「取るべき行動」などの意識を高めることを目的に、PTAの方と合同で取り組みました。

避難訓練では、放送を聞いて姿勢を低くして頭を守る行動を取り、グラウンドへ大変スムーズに避難することができました。また、防災給食では、普段の食器とは違い、使い捨ての容器を使用して食べました。クラスによっては、ブルーシートを敷いて、机や椅子を使用せずに食べたり、割りばしを使って食べたりして、避難所を想定した食事を体験することができました。いつ来るか分からない自然災害に向けて、日頃からできることを考え、備えておきたいですね。

### 防災給食の献立

(使い捨て容器で食べました！)

- ・ごはん
- ・牛乳
- ・ポールウインナー（非加熱で喫食可能な個包装済製品）
- ・さつまい
- ・みかん



## 漢字検定

11月4日(金)に本校を会場に漢字検定を実施し、小学部から高等部までの26名が受験をしました。いつもとは違う雰囲気の中、静かに、とても集中して受験する姿がみられました。漢字検定に向けて授業や宿題で勉強してきました。日々の授業や生活の中で学んだことを活かしたり、学習意欲が高まったりすることと期待しています。



## おいでやすシアター

11月10日(水)に木津川市で活動されている「おはなしポケット」さんが来校され、昼休みに読み聞かせを行っていただきました。臨場感たっぷりの絵本や紙芝居の読み聞かせに、子ども達もとても喜んでいました。次回は、12月1日(木)に来校して下さる予定です。



文化芸術を楽しみませんか・・・

## CONNECT⇄

障害のある人もない人も、多様性や共生社会についてともに考える 18日間

京都国立近代美術館ほか、岡崎公園内の7つの文化施設で、障害のある人もない人も楽しめる展示や体験などのイベントが開催されます。3回目の今年のテーマは「アートでこころをこねこねしよう」です。岡崎は少し遠いようにも思いますが、期間中様々な催しがあります。国立近代美術館に「こねこねの中庭」というのが設置され周遊の基点となるようです。12月10日(土)は分身ロボット「OriHime」の操作もできるとか……。こちらは事前申し込みが必要です。詳細は <https://connect-art.jp/2022/> をご覧ください。

文化芸術というと大仰に感じることもあるかもしれませんが、作品そのものは多様で、それを鑑賞する人の見方や感じ方によって、楽しみ方も千差万別でOKです。「これおもしろい!」「なんかわからんけど、好き!」と心を解放して感じ取り、心の栄養にしてみてください。

## 芸術鑑賞会



京都府立特別支援学校文化芸術推進事業を活用した「芸術鑑賞会」を11月17日(木)に実施しました。今年度は、愛知県より株式会社オフィスパフォーマンスラボ「クラウンサーカス」のみなさんが来校され、時が経つのも忘れるくらい面白いショーを見せてくれました。ステージでパフォーマンスを披露するだけではなく、鑑賞会が始まる直前まで児童生徒とコミュニケーションをとったり、輪投げや皿回しを体験させてもらったりする等、とても楽しい貴重な機会となりました。



## 12月の予定



- 1日(木) おいでやすシアター
- 8日(木) こころの相談
- 12日(月)～14日(水) 個別懇談設定日(水曜ダイヤ)
- 19日(月) 給食終了(水曜ダイヤ)
- 20日(火) 終業式(半日ダイヤ)



※各学部の詳細な予定は、学部だよりを御確認ください。